

～まちの話題～

それぞれの夢や目標に向かって 希望を胸に旅立ちのとき

卒業・卒園おめでとう



中学校卒業式



三月に町内の中学校と小学校では卒業式が、幼稚園と保育園では卒園式が行われました。

阿久比中学校の卒業式は、八日にありました。上元校長が式辞で、卒業生に向けて「誠実に生きていれば、周りの人や友達が力を貸してくれる。自分を信じて夢をかなえてください」と述べました。卒業生を代表して答辞を述べたのは、若子静保さん。感極まって大粒の涙が溢れ、途中声を詰まらせながらも、仲間の大切さや先生、両親への感謝と共に「一年前に起きた東日本大震災では、卒業



小学校卒業式

を前に亡くなった人もいます。私たちは全員卒業を迎えることができた。中学校で過ごした三年間は絶対忘れない」と読み上げました。

また、南部小学校の卒業式では、校長が一人一人に卒業証書を手渡し、八十一人の卒業生は、先生や保護者、在校生に六年間の思い出や感謝の言葉を語り掛け、小学校に別れを告げました。

多くの思い出と夢や希望を胸に、子どもたちは学舎（まなびや）を後にしました。



幼稚園卒園式